

JA しまね ちひより

2025
7

July
Vol.112

Shimane
Biyori



特集 知ってる?しまねの夏の花



SNSで旬な情報を
投稿しています



©よい食P





飯南町で生産される「いいなんパプリカ」

とだ しゅんすけ
戸田 瞬介さん(37歳)

今月は雲南地区本部。飯南町で「いいなんパプリカ」の生産に取り組んでいる戸田瞬介さんにお話を伺いました。

飯南町のブランド野菜・パプリカ

きれいな水と空気に恵まれた高原地帯・飯南町。豊かな風土をいかして多様な農作物が作られる中、近年特に注目されているのがパプリカです。新規就農を応援するリースハウス事業や選果場の開設など、町が地域をあげてパプリカ作りを後押し。この10年で栽培農家が増え「いいなんパプリカ」として県内外に出荷しています。農業への志を抱き移住した人たちもパプリカ栽培に注力。現在は、地元農家と新規就農者を合わせて10軒ほどで生産されています。

戸田瞬介さんもパプリカ農家の一人。飯南町の農家に産まれましたが、外の世界を見るために大学進学は県外を選択。卒業後は別の仕事をしていました。長男としての使命感から家を継ぐことを決め、20代半ばで島根県立農林大学校に入学。のちに奥さんとなる佳代さんと在学中に出会い、一緒に飯南町へ。父親の所有する農地にハウスを建て、夫婦で農業を始めました。

J Aの働きかけで市場を県外へ拡大

就農してすぐに作り始めたのはトマト。農業研修の際に地元のトマト農家でお世話になったことがきっかけでした。しかし作業の手間に対して単価が見合わな



い状況が続く、ハウスを増設するタイミングでパプリカの栽培にシフト。現在は9棟のハウスでマペラ、アルサモラ、ボリダーノなどの4品種を育てています。

「パプリカはひとつの株から30個程度しか収穫できません。ピーマンと比べて圧倒的に効率が悪いです。単価が良いんですよ」と戸田さんは話します。スーパーなどに出回るパプリカは韓国などからの輸入ものがほとんど。国産は全体の5%程度で、競合が少ないのもポイントだそうです。戸田さんが栽培を始めた当時は、飯南産パプリカの市場は県内が中心でしたが、JAが働きかけ2020年頃から大阪市場でも取り扱われるようになりました。戸田さんは「他の産地で収穫しない時期にも飯南町からは出荷できるので、結構頼りにされているみたいですね」と話します。



パプリカ栽培について説明する戸田さん

夏の暑さに耐えながら 高品質の実を育てる

毎年2月に種をまき、育苗をスタート。苗は自家栽培用だけでなく地元農家が使うものも作り、JAに卸しています。戸田さんは「健康な苗を育てなければならぬので最も気をつかう作業です。水の管理など慎重に行っています」と話します。4月中旬から定植、5月に芽かき、梅雨入り前後に誘引作業。出荷は7月中旬から11月までと長期にわたります。

最近の悩みは夏の暑さ。「早い時期から気温



余分な蕾を取り除く摘花作業をする戸田さん



誘引作業が始まったパプリカ

が上がると花が落ちてしまいます。梅雨明け頃からハウスを遮光しますが、それでも暑い！一方で、きれいな色に育てるためにはある程度の高温も必要です。ハウスの中がサウナ状態になるので本当に大変です」と戸田さんは話します。暑さがピークを迎える時期は、収穫作業を明け方からスタート。気温が高くなる昼前から休憩に入り、午後2時頃から再開していきます。

戸田さんの父親は今も現役農家で、戸田さん夫婦とは全く別の作物を手掛けていますが、最近はずうがらシ栽培と一緒に進めています。露路での栽培ができてあまり手がからないのが魅力だそう。出雲市に住む佳代さんの「両親も時々手伝いに来てくれるそうです。

地道な努力で収量アップ、 仲間と地域を支えたい

年々パプリカ農家が増え、産地として盛り上がっている飯南町。戸田さんに今後の目標を聞くと、「とにかく収量を増やすことです」と実直な答えが返ってきました。「若い新規就農の人たちは、ブランドングなど新しい取り組みに力を入れています。私はそういったことはできないので、たくさん出荷することで地域のパプリカ生産を支えたいです」と意気込みを語ってくれました。



実がつきはじめたパプリカ。実が大きくなり3週間ほどかけて緑から赤・黄色に色づいていきます。

プチっと情報!

おすすめの食べ方♪

戸田家では味噌汁、ポトフ、炒め物などいろいろな料理にパプリカを使います。赤と黄色が鮮やかなので食卓のアクセントに。これからの季節のオススメは揚げ浸し。ナスやピーマンなどと一緒に揚げ（揚げ焼きでもOK）、麵つゆに浸すだけで完成します。



佳代さんと「いいなんパプリカ」のエンブレムが入ったポロシャツ

は「いいなんパプリカ」のエンブレムが入ったポロシャツ。飯南町がデザインを公募して作ったブランドのシンボルで、パプリカの袋にもプリントされているそうです。佳代さんは「町をあげてこんなに応援してもらえますから、頑張らないといけませんね！」と笑顔を見せました。

てる? ねの ササ イシ

島根県花き生産者協議会とは？
県内の花き生産者で構成されており、花きの生産拡大、栽培技術や品質向上を目的に、研修会の開催や、イベントを通して花きのPR活動等に取り組んでいます。



会長 樋ヶ隆行さん
アスター、ストック、トルコギキョウを約3万本生産。

こぼれ話
同じ品種でも花色が違えば咲くタイミングはバラバラ。同じ時期に色違いの花を出荷するために、それぞれ時期をずらしながら育てています。

アスター

ケイトウ

なお花が生産されている
はこれからの夏の時期に
てご紹介していきます🌻



副会長 下垣克夫さん
ケイトウ、ストックを約2万本生産。

こぼれ話
需要期に継続的に出荷できるように少しずつ時期をずらしながら植えつけます。下垣さんの場合(お盆)は、1週間ずつ6回に分けているそう。

お盆のお花として有名ですが、近年は品種改良でさまざまな花の形や花色を楽しめるようになりました。

特にアスターは連作を避け、土の消毒を徹底します。比較的暑さに強い花ですが、品質を保つため収穫後すぐに水につけて出荷します。とにかく花は“見た目が命！”なので防除や草姿バランス、また、どの花にも共通することですが根をしっかり張らせることに気をつけています。その分、花をプレゼントして喜んでもらったり大事に手入れをして綺麗に飾っていただいたりするのを見るととてもうれしくなりますね。

県内では赤を中心に、オレンジやピンク、黄などの花色が生産されています。

ケイトウは育てやすく比較的虫の発生が少ないため露地での栽培ができます。花が咲くまでは茎が柔らかいため、風に負けないようネット張りや防除、適期の定植を心掛けています。また、ケイトウに限らずですが、品種を選んだり肥料をあげたりして茎の長さができるよう生産に取り組んでいます。生花には葉のツヤや花の色彩など“生きているもの”の魅力があります。ぜひ1本でも家に飾っていただくと生産者としてもうれしいです。

夏場の切り花のお手入れ方法

取材協力：島根の花振興協議会 / しまね花商組合・松本潤組合長(松江市・まつもと生花店)

ポイント1. 茎をカットする



memo
水の中で茎を斜めに切りましょう！乾燥や道管への空気の侵入を防ぐ効果があります。切れ味の良いハサミを使うとGOOD◎

茎の切り口が乾いたり柔らかくなったりすると、うまく水を吸い上げられなくなります。花をいける時や水替えのタイミングで茎をカットして水を吸いやすい状態に整えましょう。

ポイント2. こまめな水替え



memo
夏場の水道水は水温が高いため、氷を入れるなど冷たい水を使いましょう。

夏場は花瓶の水温が上がり、水に浸かっている茎がふやけて始めりができます。長持ちさせるには毎日の朝晩に水替えがおすすです。

ポイント3. 花器を清潔に



雑菌の繁殖を防ぐため、使用前や水替え時に花器をしっかりと洗いましょう。

ポイント4. 余分な葉を取り除く



葉が水に浸かると水のぬめりの原因になります。水につかる部分の葉は取り除いておくことで水がきれいになり保てます。

ポイント5. エアコンの風に注意



エアコンの風が直接当たる位置に置いておくと花や葉が乾燥し、しおれてしまう原因に。

気軽に お花も飾ってみませんか？

花を飾ってみたいけど花瓶がなくてハードルが高い…そんな経験はありませんか？実はジャムの空き瓶、ピッチャーやグラスなどの身近なキッチン雑貨でも素敵にお花をいけることができます！もちろんお気に入りの花瓶をみつけて楽しむのも◎ぜひ、お家にあるものを使って気軽にお花のある暮らしを楽しんでみてくださいね😊



知っ しま 夏の

しまねの夏を代表する
4種のお花をご紹介
それぞれのお花について
島根県花き生産者協議会の
皆さんに聞いてみました!

県内全域で生産され、中でも島根県オリジナル品種（SO）は暑い時期でも日持ちが良く、オリジナル性の高い花色が特徴です。

トルコギキョウは、お盆や彼岸、ブライダルなど幅広い場面で使えるオールマイティな花です。多様な花の形や色があるため、自分のお気に入りを見つけて楽しめます。私は適期に適切な作業を行うことを心掛けており、苗作りから納得のいく生産を目指しています。花を飾ると季節の移り変わりを家にいながら感じることができます。習慣や花瓶がなくても始めやすいと皆さんにぜひ知っていただきたいです!



副会長 佐藤明次さん

トルコギキョウ、ランタンキュラス、アスターなどを約6万本生産。

こぼれ話

うす黄色の花粉がおしべに付いていないトルコギキョウは、咲き始めで新鮮な証拠!



トルコギキョウ

皆さんは島根県内でどこかご存じですか?今月号出荷が始まるお花について

県内の切り花の中で、栽培面積が最も多い品目です。茎の太さ、花のボリューム・揃いから高い評価を受けています。

蕾を摘んで一輪だけを大きく育てたものを輪菊と言います。茎が真っ直ぐで太く、節間が詰まっているものが良いものとされています。私は生産に取り組んで5年目になりますが、より多くの秀品を出荷できるよう作り方や品種を試行錯誤しています。また、輪菊は花だけではなく葉にも商品価値があるため防除が欠かせませんし、夏場はハウス内が危険なほど暑くなるため、まずは花を管理する自分が体調を崩さないように気を付けています。



副会長 糸賀治さん
輪菊を約10万本生産。

こぼれ話

菊は花が咲いたあとに収穫すると日持ちがよく、1か月も咲き続けることもあるのだとか…!

菊
(輪菊)



その他にも
こんな夏の花も
ありますよ~!



スプレー菊



カラー



ヒマワリ



リンドウ

しまね夏の花展示会を開催します

JALしまねと島根県花き生産者協議会は、右記の日程で花のイベント「しまね夏の花展示会」を開催します。皆さまのご来場をお待ちしています

① 私たちが選んだ花賞～来場者投票～

あなたがお花の審査員

来場された皆さまに審査いただく「来場者投票」を実施します。会場に展示された花の中から「これが一番」と思ったお気に入りの花に投票してください!

【投票時間】7/26(土) 9:30～17:00、7/27(日) 9:30～12:00

【特典】投票いただいた皆さまに花のプレゼントを用意しています♡

*※なくなり次第終了(両日合わせて先着300名様を予定しておりますのでご了承ください)

両日
合わせて
先着
300名様

開催期間:令和7年 7/26(土)～27(日)

場 所:ゆめタウン出雲

本館1F エクセル前特設会場 (出雲市大塚町650-1)

問い合わせ: JALしまね本店園芸販売課 0853-25-8694

② 親子ミニブーケ作り体験教室

来場した親子先着50名様を対象に実施します。
7/26(土) 10:00～16:00

先着
50名様

③ 島根のお花を飾りましょう

来場した先着50名様を対象にミニ花束作りを実施します。
7/26(土) 10:00～16:00

先着
50名様

④ お花の即売会

展示されたお花を特別価格で販売します!
7/27(日) 12:00～15:00

特別価格
で販売

EVENT



牛乳×車！ 県牛乳普及協会と島根トヨペットが協定締結

島根県牛乳普及協会と島根トヨペット株式会社は6月1日の「世界牛乳の日」に合わせ、「島根県産牛乳普及に関する協定」を締結しました。同社各店舗でのタイアップイベントなどを通じて牛乳の持つ価値や魅力を発信し、県産牛乳の理解醸成や消費拡大を目指します。

車に頼る生活が多い県内でいつまでも健康で安全に車を運転できるよう、また、県産の牛乳消費を促進し地域の応援につなげる目的で協定を締結。

同社出雲店で調印式を開き、同社の勝部道成社長と同協会の久保田英治会長（有限会社クボタ牛乳）、木次乳業有限会社や島根中酪株式会社、県、JAしまねなどの関係者が出席。久保田会長は「協定によって新たな普及活動が実現できる。車も牛乳も県民になくてはならないもので、県民に安全・安心で快適な暮らしを提供したい」と話しました。



協定を締結した勝部社長（左）と久保田会長（右）



今後のタイアップイベントで活用する模擬搾乳牛



令和7年度島根県乾椎茸品評会を開催

島根県椎茸生産者組合協議会とJAしまねは6月13日、出雲市の当JA本店斐川事務所で令和7年度島根県乾椎茸品評会を開きました。県内から40点が出品され、審査の結果、門脇正美さん（安来市）の「天白どんこ」が最高位となる島根県知事賞を受賞しました。

4日に行った審査会では、審査員4人が傘の形状や大きさを規格に照らして揃っているか審査し、優秀賞・優良賞・佳良賞の合計21点を決定。門脇さんの「天白どんこ」について、審査委員長を務めた島根県農林水産部林業課の舟木宏統括林業普及員は「傘の表面が白くはっきりとひび割れており『天白どんこ』特有の品格があり、規格に忠実で大きさが揃っている良品だった」と講評しました。

門脇さんは「収穫時の天候に恵まれ、色の揃った『天白どんこ』を出品できた。評価をいただき大変うれしく思う」と話しました。

上位6点は全国品評会へ出品されます。

その他の主な受賞者は次のとおりです。

- ・全農麦類農産部長賞＝芳野正彦（隠岐の島町・こうこ）
- ・日本椎茸農業協同組合連合会会長賞＝岩地正男（浜田市・こうしん）
- ・（一財）日本きのこセンター理事長賞＝松田直美（川本町・茶花どんこ）
- ・森産業株式会社社長賞＝森井和朝（浜田市・どんこ）
- ・島根県農業協同組合長賞＝谷尾富重（浜田市・こうしん）



品評会で入賞した出品者の皆さん



JA運営に反映を 総代代表者等との意見交換会を開催

JAしまねは5月30日、ウェブ形式で総代代表者らとの意見交換会を開きました。各地区本部の総代代表者ら18人が参加し、JA役員と活発に意見を交わしました。

当JAでは、組合員の意見や要望を聞き、JAの事業運営に反映させることを目的に、年に2回意見交換会を開催しています。

意見交換会では「高齢化が進むなかドローンを使ったイネカメシ対策を展開してほしい」「新しい運営体制に対し具体的なシミュレーションをした上で丁寧な説明が必要だ」「職員採用数が少なく辞めていくばかり。将来的な職員不足を心配している」「米農家の所得安定には消費者理解が欠かせない。対外的な広報活動をお願いしたい」など、さまざまな意見をいただきました。



総代代表者からの意見・要望に回答する本店常勤理事ら



「元気な地域」も女性部の力で!

石見銀山女性部

JAしまね石見銀山女性部は、毎年6月に防災研修会を開催しています。今年度も6月23日に、大田市役所危機管理課の職員を講師に迎え、ゲーム形式でいざ災害が起こった時のシミュレーションをしたり、講師が実際に被災地に向いた話を聞いたりすることで、災害はとも恐ろしいことだと改めて考えさせられました。

また、自宅で避難する際のポイントやハザードマップの見方、防災情報の確認、非常持ち出し品や各種災害に対する心構えなどを学んだ他、非常食の試食も行いました。

いっしょで起こるかわからない災害に備えて部員同士の情報交換や防災研修会などを開催し、いざという時に女性部の力を発揮できるように、これからも防災意識を持って活動していきます。



JA女性組織3カ年計画

『「あい♡」からはじまる『元気な地域』をみんなの力で』の実践初年度です。

助けあい♡ 学びあい♡ 育てあい♡

の3つの重点テーマを掲げ活動します。

学びあい♡



一所懸命青年連盟



JAしまね島根おおち青年連盟

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい

にしもり ひろたか
西森 浩隆さん



JAしまね島根おおち青年連盟瑞穂支部（以下、農青連）に加入している西森浩隆さん（42）は、邑智郡邑南町の農業研修生アグサポ隊に入り、実際に野菜栽培をしながら栽培方法を学び、その後、2016年に就農し今年で9年目を迎えました。年間を通じて旬の白ネギ、サニーレタス、ブロッコリー、エダマメなどを延べ約130aの露地で栽培しています。

近年は異常気象による高温で従来の栽培方法では植物が負けてしまうことから、肥料の量を調整したり、バイオスティミュラント資材を使ったりして暑さに負けないように工夫して栽培。今後はさらに、栽培面積を広げていきたいと考えています。

また、農青連の活動には積極的に参加し、情報交換の場として活用しています。西森さんは「農業研修生アグサポ隊の後輩に加入の声をかけていき、仲間を増やしていきたい」と意気込みました。



個性的で爽やかな味と香り

地中海沿岸が原産地で、肥大した茎は特徴のある香りがします。主に肉や魚料理に使われ、葉はハーブとして魚の臭い消しにも使われます。
「フェンネル」は英語、イタリア語では「フィノッキオ」、和名は「イタリアウイキョウ(茴香)」です。生育適温は10～20度で冷涼な気候を好み、耐寒性のある野菜です。栽培が容易な作型は、中間地では7月中下旬から8月下旬に種まきし、晩秋以降に収穫期を迎えます。春まきも可能ですが、種まきが遅くなると生育後半の高温長日で花芽が形成され開花します。

品種

株元が肥大するフェンネルには「フローレンスフェンネル」(各社)、または単に「フェンネル」(各社)と呼ぶ品種があります。「ナポリ」(トキタ種苗)は日本で改良され、茎の肥大に優れ作りやすい品種です。スティックタイプの「スティッキオ」(トキタ種苗)は小指ほどの肥大した茎は歯切れの良い食感を楽しめます。

畑の準備

植え付け2週間前に1平方メートルあたり苦土石灰200gをまいてよく耕します。1週間前に堆肥約2kg、化成肥料(NPK各成分10%)約200gを土とよく混合します(図1)。その後、ベッド幅70～80cmの平畝を作り平らにならしておきます。

種まき・苗作り

苗作りでは、25連結ポットなどのセルトレーに5、6粒まき、本葉3枚の頃に間引いて1本立ちにし、本葉4、5枚までポットで育てま

す(図2)。じかまきではベッド幅70～80cmとし、条間を45cm2条として、株間約25cmで1カ所5、6粒まきます。じかまきの場合は、種まき後は不織布で覆い、強雨・強風対策をしておきます。

植え付け

ポットで育てた苗はベッドに条間45cm2条、株間25cmで植え付けます(図3)。徒長気味の苗はやや深植えにし、株元を土でしっかり押さえましょう。植え付け後は虫害や強風雨対策に透明寒冷しゃなどのトンネルがけをしておくとお安いです。

追肥・灌水(かんすい)

追肥は月に1回、化成肥料を1平方メートルあたり約50gを与え、土寄せします。畑の乾燥が続くときは、十分に灌水をします。

収穫

収穫は肥大した茎の太さが7、8cm(約300g)の頃が目安です。

夏まき秋冬取りでは約500g(こぶし大)の大きさのものも収穫できますが、取り遅れて裂球しないように注意してください(図4)。

図1 畑の準備



図2 苗作り

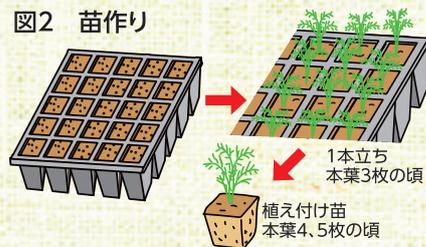


図3 植え付け

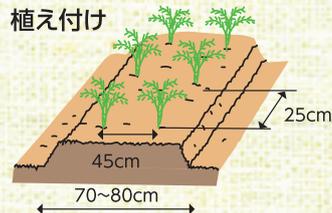


図4 収穫



栽培カレンダー(フェンネル)

まきどき	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
冷涼地		●	▲	▲	▲	■						
中間地	●	▲	▲	▲	▲	■						
暖地						●	▲	▲	▲	■		

● 種まき - - - 苗作り ▲ 植え付け — 生育 ■ 収穫

「ベランダでも育てられる みんなのコンテナ栽培」
をJAしまねホームページで連載中です。今月は「ダイコン(秋まき)」!



理事会情報 (6月18日開催)

【協議事項】

- ①第11事業年度業務報告書について
- ②大口貸出金の承認について①
- ③大口貸出金の承認について②
- ④(協議)元金・利息減免について(報告)遅延損害金免除について
- ⑤食料・農業・地域政策の推進強化に向けた基本農政の確立に関する特別決議について
- ⑥益田での核ごみ文献調査報道に対するJAしまねの考え方について
- ⑦常勤理事の他の団体理事等への就任について

お知らせ 次回8月号は総代会特集!

J Aしまねは6月22日、第11回通常総代会を開催しました。当日の様子は8月号の特集面にてご紹介いたします。

本来であれば7月号にて皆さまにお繋ぎすべきところですが、作成スケジュール上、8月号への掲載とさせていただきます。

なお、総代会情報は、先行して当J Aのホームページへ掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



組合員からの情報提供窓口の明示について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法（法第35条の5）および農協法施行規則（第81条）に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を受付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

島根県農業協同組合 監事会

連絡先：住 所 〒690-0887 松江市殿町19番地1
 Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp
 部署名 監査部
 受付監事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受付けていますのでご利用ください。
 ※ご厚意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。

ジュンテンドー利用による「おさいふカード会員」特典について

★会員特典を受け取る準備

会員特典を受け取るためには、ジュンテンドー会員カード「いきいきポイントカード」とJ A「おさいふカード」の連携登録が必要となります。ご希望の方は、カードを持ってお近くのジュンテンドー店舗にてお手続きください。

【いきいきポイントカード】



★会員特典（対象商品：ジュンテンドー取扱い全商品）

お買い物時にジュンテンドーの「ポイントカード」をレジにて提示してください。

【おさいふカード】



1. ジュンテンドー「いきいきポイントカード」へのポイント付与
 通常1取り引き200円(税抜)につき1ポイント付与のところ、会員は200円(税抜)につき2ポイント付与となります。…**会員ならポイントが通常の2倍!!**
 ただし、ポイント付与は、現金、J Aカード(クレジット)支払いの場合のみとなります。

2. J Aしまね「おさいふカード」へのポイント付与
 J Aしまねの「おさいふカード」には現金、クレジットカード、QR決済のお支払い方法でも、年間購入金額10,000円(税抜)につき30ポイント付与します。(組合員以外は15ポイント付与)

3. J Aカード(クレジット)「わいわいポイントカード」へのポイント付与
 J Aカード(クレジット)にてお買い物された場合、J Aカードの「わいわいポイント」に、通常ポイント付与に加え、別途ご利用金額1,000円につき20円(2%)を原則ご利用月の翌々月にポイントで還元します。

お問い合わせ先：J Aしまね本店経済部資材課 TEL：0853-25-8745



J Aしまね西いわみ地区本部年金友の会益田支部受給者大会

J Aしまね西いわみ地区本部年金友の会益田支部（岡崎正照支部長）は、6月25日島根県芸術文化センターグラントウ大ホールにおいて、第8回J Aしまね西いわみ地区本部年金友の会益田支部受給者大会を開催しました。

開会にあたり岡崎支部長は「今年の天候は6月中旬あたりから湿度に併せ気温も高く、熱中症に対する警戒が必要となった。屋外での農作業や運動のみならず室内にあっても体温の上昇を防ぐ対策が必要な状況と言え、自己の体調管理には万全を期していただきたい。この度、美都支部・匹見支部の当会との統合が決定しており共に活動することとなった。今後益々の発展のためにも、皆さんの友人・知人を一人でも多くJ Aへご紹介いただき、更なる会員の拡大を図っていきたい。今年も寿ロード・グラウンドゴルフ等様々な活動を計画しており、多くの皆さんの参加で会の活動を盛り上げていただきたい」と挨拶しました。

6月22日のJ Aしまね通常総代会において、西いわみ地区本部長に就任した竹長隆本部長が来賓の挨拶を行い、出身地や職員時代の経歴等自身の紹介をした後、「担当部署の職員たちが盛会を願ひ、総力を挙げて事前の準備にあたってくれました。今日はゆつくりと楽しんでください」と話しました。

来賓の挨拶に続き、滝元英二統括支店長が活動報告並びに活動計画の説明を行い、今年度計画の寿ロードやふれあい旅行、グラウンドゴルフ等開催時期の紹介と参加をお願いしました。

続いて益田地区の平野雄三幹事が大会申し合わせを読み上げ、最後に北仙道地区の中島孫市幹事の発声で、参加者一同声高らかに万歳三唱を行いました。

休憩を挟んで始まった今年のアトラクションは、出雲市出身の綿貫ゆかさんによる昭和歌謡コンサートと、同じく出雲市のダンスカンパニーOUT CLOUD ENTERTAINMENTの皆さんによるダンスパフォーマンス。次々に歌いだされる懐かしい昭和歌謡と、世界での活躍を目標とする6人のダンサーの熱いステージに、会場の皆さんは大いに盛り上がっていました。

昼食後は浜田市から、夏風亭一門の夏風亭志ん悟座長と弟子の夏風亭あつ晴さんによる落語、秋田県出身（浜田市在住）の沢悠佳さんによる三味線と民謡の披露がありました。

キレのある歌声やダンスに始まり、日本古来の落語と三味線で閉めた今回のアトラクション、参加いただいた450人の会員の皆さんには、新たな企画で楽しい一日を楽しんでいただきました。



竹長隆本部長
挨拶



岡崎正照支部長
挨拶





美都町柚子生産者組合通常総会

美都町柚子生産者組合（齋藤正明組合長）は6月12日、JAしまね美都事業所会議室で令和6年度通常総会を開催しました。

開会にあたり齋藤組合長は「今年の柚子は表年・豊作の年だが、各々の生育状況等を耳にする限りでは、樂觀視できないところがある。柚子全体においては、以前に比べ大変好調な取り引きが続いており、生産し出荷すれば売れる状況にある。一生懸命生産に励んでいただき良いものを出荷いただきたい」と挨拶しました。

JA挨拶で西いわみ地区本部の田村清己本部長は「産地ブランドの確立のためにはしっかりと農産物を作って、厳しい検査をパスした良いものを販売すること。同時に大口の顧客ニーズに対応できる体制づくりが大事。今年も猛暑が予想されており、熱中症等に十分に留意され、万全の体調管理で生産に励んでいただきたい」と話しました。

齋藤組合長
開会の挨拶田村本部長
によるJA挨拶

続いて島根県西部農林水産振興センター益田事務所古川武志所長、益田市役所産業経済部大庭健志農林水産課長より来賓のご挨拶をいただきました。

慣例により齋藤組合長が議長を務め議案審議を行い、令和6年度事業に関する活動や決算状況、令和7年度における計画等全ての議案を全会一致で可決承認しました。

第4号議案役員改選では、3期6年間組合長を務めた齋藤組合長が勇退、次期組合長には澄川晋二さんの就任が決定しました。

総会終了後「より良い農業の習慣」について島根県西部農林水産振興センター益田事務所農業部の担当者から、用意された資料を基に説明があり、GAP（農業生産工程管理）、熱中症対策について再確認しました。



日原タラの芽生産組合総会

日原タラの芽生産組合（竹内和善組合長）は6月24日、益田市元町の益田市民学習センターにおいて令和6年度（第38回）通常総会を開催しました。

開会にあたって竹内組合長は「令和6年度において山菜全体の売り上げが、4千万円を超えることが出来、本日来賓としてご出席の北九州青果大幸次長からも称賛の声をいただいた。これも生産組合の皆さんの頑張りによるもので日々の努力に感謝申し上げたい。また、本組合へ新たに一名と一団体の新規加入があった。様々な場面で生産組織の衰退等が叫ばれる中、こうした新規加入があることは大変嬉しいことで、地域間の協力等を模索しながら日原タラの芽生産組合の再構築に向けて努力したい」と挨拶しました。

続いてJAしまね西いわみ地区本部竹長隆本部長が挨拶で、6月22日のJAしまね通常総代会で就任した旨の報告を行い、職員時代の経歴紹介に合わせ就任にあたっての決意を語りました。

来賓を代表して島根県西部農林水産振興センター益田事務所の古川武志所長から挨拶をいただいた後、竹内組合長が議長を務め上程された全ての議案を可決承認しました。

令和6年度事業における報告では、産地創生事業等を活用して導入した山菜パック機の使用方法について意見があり、今後において様々な方法を検討し、より有効的な利用の定着を図ることとしました。

議案審議終了後、北九州青果大幸宏次次長からの情勢報告と、津和野町農林課による産地ビジョン実行支援に関する事業の説明を受け、総会の全日程を終了しました。



西いわみ女性部六日市・柿木支部通常総会

JAしまね西いわみ女性部六日市支部（能美由紀子支部長）・柿木支部（小田恵美子支部長）は6月24日、吉賀町よしかみらい会議室において通常総会を開催しました。それぞれの支部は2会場に分かれ、令和6年度の活動並びに収支決算の報告、令和7年度の活動計画及び予算案などを議題として審議し、全会一致で全ての議案が可決承認されました。

六日市支部における第4号議案役員改選では、3期6年にわたって支部の活動を牽引してきた能美支部長がこの度勇退、後任の新支部長には森下美智子さんが選任されました。

バトンを受け継ぐこととなった森下新支部長は「新年度の活動計画も決定しており、皆様の協力をお願いします」と就任の挨拶を行いました。

総会を終了した両支部は合同の交流会を企画、グループに分かれ会員が持ち寄った野菜などを使得って調理を行い、参加者全員で手作りの味を楽しみました。



この日の料理は、「厚揚げの豚バラ巻き」「おかずみたいたいな新ジャガのデリ風サラダ」「チンゲン菜とトマトの卵とじスープ」「ごま油香るやみつき大葉おにぎり」「キラキラあじさいデコのカルピスゼリー」



昼食は全員でいただきました。

初の取り組み、水田60アールのタマネギを収穫 農事組合法人ごんごんじいの郷

吉賀町真田地区を営農の拠点とする農事組合法人ごんごんじいの郷（井川津多夫代表）は6月に入り、水田園芸作物1・5ヘクタール（キャベツ90アール、タマネギ60アール）の内タマネギ60アールを収穫しました。

同法人では労力の分散と省力化を基本として大豆、高収益作物とされるキャベツ・タマネギなど水田園芸に取り組んでいます。

今年が初めての取り組みとあつて、この日は水田園芸を勧める島根県西部農林水産振興センターの職員も収穫に立ち会い、タマネギの出来具合や収穫作業の確認をしていました。

島根県内各地で、「七宝早生」「ターザン」「もみじ」といった品種のタマネギが作付けされており、収穫されたタマネギは一旦斐川町にあるJAしまね広域玉葱調製保管施設へと送られ、出荷調製作業が行われた後「島根たまねぎ」として県内外の市場へと出荷されます。



500kg用の出荷コンテナに満杯のタマネギ。63コンテナを斐川町のJAしまねの施設へ送りました。



掘り上がったタマネギを収穫機がかき上げ、後続のコンテナへと運び入れていきます。



まちむらネットワーク

赤雁農村歳時記 田んぼアート（田植え体験）



有限会社赤雁の里（渡邊一行代表）とJAしまね西いわみ地区本部は6月15日、赤雁町の赤雁の里交流館周辺を会場にした農村歳時記田植え体験を行い、益田市内の幼児や小学生とその保護者約50人が参加しました。

開会にあたり渡邊代表は「この活動も昨年が区切りの20回目、今年はまた一からと思って頑張ってきた。準備をした田んぼの中や周辺には色々な生き物が住んでいます。今日は田植えをしたり生き物を見つけたりと楽しんでください」と挨拶しました。

続いてJAしまね西いわみ地区本部田村清己本部長は「今お米が大変貴重な存在となっている。文字に表すと八十八と書く、それぐらい手間をかける」と

いうことで、農家の皆さんの様々な作業を経て美味しいお米になるように、この農村歳時記も一年を通した取り組みとなっています。田んぼは米を作るだけではなく、大雨の時などにはダムとなって水害の発生を防ぐ役割や、水をためて生き物を育てる役割も担ってくれています。今日は手植えで『米』の文字と『おむすび』の図を作成します。みんなでがんばるぞー」と力を込めて挨拶しました。

参加者は、西部農林水産振興センター益田事務所農業部の職員から植え方の指導を受けた後田んぼに入り、ぬかるむ土に足をとられながらも慎重に「米」の文字と『おむすび』の絵を仕上げていきました。

アート完成後、参加者全員でソリレースや旗取りを行い、昼食には北仙道地区女性部の仲間による手づくりの柏餅、むすび、酢の物、豚汁が振舞われました。最後に泥んこレース参加者に、益田アムスメロン、トマト、ぶどうの景品が手渡され、島根県牛乳消費拡大運動実行委員会の協力で、参加者全員に牛乳（200mlパック）がプレゼントされました。

この農村歳時記は水稲の生育に沿った農業体験。今後は夏の生き物調査、秋の稲刈り体験、収穫祭と続きます。



目指すは手前の赤い旗より遠くの緑の旗？



ソリには大切な我が子・・・お構いなしでゴールを目指して爆走！



田村本部長、足が抜けなくなったちびっこの救出。

西部開パイ農産物即売会の開催

益田西部農地開発地区営農組合（岩崎崇司組合長）は、6月15日益田市立開発地営農研修センターにおいて農産物の即売会を開催し、同組合の組合員が生産したぶどう、アムスメロン、トマトなどの販売を行いました。

午前9時の販売開始と同時に地元益田市をはじめ近隣市町の来場者で賑わい、先着された150人に用意されたデラウェアを来場者プレゼントとして手渡しました。

アムスメロン、トマト、デラウェア、バラなど生産者から直接受け取る販売は好評で、来場者は「食べ頃はいつか？」など糖度や色目についても直接生産者に訪ねていました。

毎年恒例となったこの即売会は、各生産者が自信をもって生産した作物を販売するとあって、早朝から列に並んで待った来場者の皆さんには、「安心して希望する品物を納得の価格で購入できた」と大変喜んでいただきました。





今年も各地でバケツ稲づくりの挑戦が始まりました

5月19日

都茂ボランティアハウス



都茂ボランティアハウスのみんなは苗からの挑戦です。

6月5日

豊川小学校と豊川保育園



豊川小学校の児童と豊川保育園の園児は合同でチャレンジ開始です。

今年も吉田南小学校5年生の挑戦が始まりました。

6月6日

今日の先生はJAしまね西いわみ地区本部営農経済部米穀課の岡本忠明職員です。田植えをしたことがありますか？の質問に、「あります！」「お爺ちゃんの家で植えたことがある」など数人の児童から答えが返ってきました。

1年間一緒に取り組むJA職員が自己紹介を行った後、早速バケツ稲づくりについて年間のスケジュールの紹介と、初日のこの日に行う作業の説明を行いました。



テキストは「バケツ稲づくりマニュアル」今日の作業は芽出しの準備と、各自のバケツに自分の名前を書いたラベルを貼りました。



各自袋に入った種籾（コシヒカリ）をシャーレに取り出し、教わった量の水を慎重に注ぎました。



芽出しの準備は完了。1週間後が楽しみです。シャーレの水量も忘れず日々チェックしましょう！

6月12日

今日は発芽した種籾をバケツの田んぼに蒔きます。



大丈夫！立派に発芽していました。



バケツの中は立派な田んぼになりました。



発芽した種籾をひと粒ひと粒丁寧に土の中に落としていきました。





飯田選果場で恒例のテント村開設 (6月9日～18日)



選果されたばかりのアムスメロンが直接購入できる恒例のテント村が、6月9日から18日までの間飯田選果場で開設されました。

アムスメロンは出荷期間が凡そ1か月程度と短く、毎年購入に立ち寄られる方の中には、家族用に合わせて親戚・知人分まで、運転席以外の座席に何箱も積み重ねて帰って行かれた方もありました。

県外への流通が盛んだった約15年前、伸び悩む生産者の手取りを少しでも改善しようと、当時の担当課で始めたこのテント村の企画は、生産者と地元消費者の距離を縮め、贈答品として購入されるだけでなく地元での消費拡大にも繋がりました。

側にも大変な苦労がある。このことをご理解いただき、「ケースでも一玉でも多くご購入いただけるよう販売に努めたい」と話しました。

西いわみ地区本部営農経済部指導販売課の森本大史課長は「7月初旬にはアムスメロンに替わるアールスメロンの出荷が始まります。諸物価の高騰等厳しい経済状況のなか、生産費の高止まりや猛暑の影響で生産者

管内の園児へ特産品のプレゼント

J A 共済地域・農業活性化施策を活用し、特産の「アムスメロン」「トマト」「デラウエア」「お茶」を管内の保育園や幼稚園の給食に提供しました。J A しまね西いわみ地区本部では、幼い頃のふるさとの味として記憶に残してもらおうと、それぞれの収穫時期に合わせて管内の保育施設へ届けています。

6月19日



益田産の大きなメロンと真っ赤なトマトを届けました。



6月26日



糖度抜群! 益田産のデラウエア、津和野町の美味しいお茶を届けました。



JA提供のさつまいの苗を植え付けました

JAしまね西益田支店（佐々木暢支店長）管内の小学校や保育所でさつまいの苗の植え付けが行われました。日頃土に触れる機会の少ない園児や児童もあり、お手本通りに植えようと服装の汚れなど気にすることなく一生懸命頑張っていました。

30～40センチある苗を「上手くできない」「できた！」など様々な声が聞かれる中、「まだ植えたい」と言って何本も上手に植える子どもたちの姿もありました。

さつまいの苗は何れも鳴門金時（100本）で、JAしまねが食育の一環として提供し、定植からその後の苗の生育状況の観察管理を通じて、食の大切さを感じてもらおうと毎年企画しています。秋にはそれぞれ芋掘りをして収穫の喜びを分かち合うこととしています。

この取り組みは、公民館の皆さんや地元農家の方々による事前の準備や、植え方とその後の管理に関する指導など、子どもたちの健やかな成長を願う優しい心に支えられています。

6月6日

益田市立
西益田小学校
46人参加



田村稔さんをリーダーとする有志の皆さんにマルチの敷設から植え付けまでご指導いただきました。



秋の収穫を楽しみにたっぷり水をあげました。

6月12日

益田市立
中西小学校
30人参加



植え付け前に大内康弘中西公民館長（左）お手製の資料で、さつまいの生育についてお話がありました。



地元の皆さんに教わりながら定植しました。

6月16日

まるに保育所
12人参加



この日の気温は30度。蒸し暑い中頑張って植えました。



今年も、地元の岡崎雄一さん橋本百合香さんの協力で芋苗を植え、大豆の種子も播きました。

令和6年10月10日

園長先生も総替の昨年の成果！

水稻中干し講習会

J A しまね西いわみ地区本部営農経済部米穀課と、島根県西部農林水産振興センター益田事務所農業部は6月3日～6月5日の間、管内16会場で令和6年産水稻中干し講習会を行いました。

はじめに、益田事務所農業部の担当者から令和7年産水稻の生育状況について説明があり、営農経済部米穀課職員が中干しにおける留意点等説明を行いました。

講習会に参加された方からは、病虫害防除に関する質問やヒエ対策、幼穂形成期の見極め方、薬剤散布の適期に関する質問がありました。

また幅広い意見としては、水田に設置を義務付けられている様々な立札の簡便化や、水稻細目書の早期デジタル化を要望する意見もありました。



中西会場



真砂会場

★中干しの重要性

●湛水状態

- ①土壌中の有機物分解によりガスが発生し、根腐れ・ガス湧きの原因となる

●中干し状態

- ②根に酸素が供給されることで根張りが良くなる
- ③窒素吸収量が減り、無効分げつが抑制される
- ④田面の小さなひび割れで土壌中のガスを放出する

★1株当たりの茎数が、18本程度(コシヒカリ) 16本程度(きぬむすめ)になったら実施

田植え時期と中干し時期のめやす

田植え時期	中干し開始時期
4月末～5月上旬	田植え後 40～45日
5月中旬	田植え後 35～40日
5月下旬	田植え後 30～35日

中干し期間のめやす

中干し期間	
砂質土	5日間程度
壤質土	5～7日間程度
粘質土	7日間程度

※講習会資料より

令和7年 刈取り講習会スケジュール

日	時間	地区	場所
8/5 (火)	9:30～	美 都	仙道 加藤正良様 圃場(公民館裏)
	11:00～	美 都	丸茂 丸茂郷自治会館
	13:30～	益田東	益田東支店 2階会議室
8/6 (水)	10:00～	中 西	中西事業所会議室
	13:30～	真 砂	真砂事務所
	9:30～	柿 木	白谷公民館
	11:00～	六日市	六日市 カントリーエレベーター
	13:30～	六日市	広石上集落 営農組合作業場
15:00～	六日市	樋口地区集会所前	

日	時間	地区	場所
8/7 (木)	9:30～	西益田	小俣賀ゲートボール場
	11:00～	西益田	白岩多目的集落センター
	13:30～	西益田	向横田 棕木様ハウス付近
	15:00～	西益田	大滝集会所前
	9:00～	津和野	山下倉庫前
	10:30～	津和野	JA鷺原米倉庫
8/8 (金)	13:30～	日 原	日原コイン精米所前
	9:30～	匹 見 (石谷)	石谷老人福祉センター
	11:00～	匹 見 (澄川・広瀬)	持三郎集会所
	13:30～	匹 見 (三葛)	三葛体育館
	17:30～	匹 見 (匹見)	半田自治会館

熱中症対策研修会開催

石西地域農林振興協議会（会長：山本浩章益田市長）は6月5日、益田市・津和野町・吉賀町の美味しまね認証（GAP）を既に受けた農業者と今後取得を目指す農業者等が出席し、益田市の島根県益田合同庁舎大会議室で熱中症対策研修会を開催しました。



近年の猛暑の影響で増加している熱中症の重篤化を防止するため、6月1日労働安全衛生規則の改正により、労働者への熱中症対策が義務付けられました。

研修会は「事業者における熱中症対策の義務化」について島根県西部農林振興センター益田事務所、「農業者の皆様への熱中症対策」について大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部、「農作業安全について（トラクター転倒防止など）」について農林水産省中四国農政局島根拠点の各担当者からスライドを用いた資料の説明がありました。

同協議会担い手部会の高橋一弘部会長（JAしまね西いわみ地区本部営農経済部営農企画課長）は「熱中症対策・農作業の安全について、改めて考える良いチャンスとして捉え、日々の作業に活かしてもらいたい」と話しました。

本制度の農業現場における具体的な対応として、必要事項を記載した「熱中症対応フロー」を事務所等に掲示することが有効とされ、同協議会では希望者に同フローをラミネート加工し配布することで対策の徹底を図ることとしました。

【作業前の熱中症対策】

暑熱順化	○体が暑さに慣れること。 気温が高くなる前から余裕をもって暑熱順化のための活動を始め暑さに備えましょう。
プレクーリング	○作業を始める前に身体を冷やす。 農作業中の体温上昇を抑制する対策として効果があると言われています。
休憩と水分・塩分補給	○のどが渇いていなくても、こまめな休憩と水分・塩分の補給を行い、絶対に無理をしない、頑張りすぎない。
単独作業は避ける	○熱中症になった場合は、早期発見・対応が大切です。単独作業をする場合でも、第三者が定期的に確認できる環境で作業をしましょう。

令和7年度第1回全役職員会議を開催しました



JAしまね西いわみ地区本部は6月14日、益田市遠田町のジュンテンドー研修センタージャストホールで、令和7年度第1回目の全役職員会議を行いました。

田村清己本部長の開会の挨拶に続いて、永年勤続者表彰と令和6年度JAしまね信用・共済事業優績者表彰を行い、それぞれの受賞者に表彰状が贈られました。



続いて、株式会社キヌヤの戸津川健代表取締役専務による「地域とともに歩むキヌヤローカルブランド」～地産地消と五方よしで築く持続可能な地域社会～と題した講演が行われ、最後に企画総務部より令和6年度損益概況並びに令和7年度事業における収支計画、令和9年1月事業開始予定の新営農センター構想等についての説明と、DVD視聴によるコンプライアンス研修を行い、全役職員会議の全日程を終了しました。

【永年勤続者表彰】

氏名	部署	勤続年数
佐々木 暢	西益田支店	30年
笹川 一樹	信用共済推進センター 西部センター	20年
齋藤 陽亮	信用共済推進センター 西部センター	
田中 章文	津和野経済センター	
澄川 一浩	西いわみ統括支店 共済課	10年

【令和6年度JAしまね信用・共済事業優績者表彰】

店舗競励優績店舗表彰 調達部門	第11位	六日市支店
	第19位	日原支店
渉外奨励優績者表彰 複合渉外の部 第1位	内田絵理香	六日市支店
特別優績LA表彰 複合LA	原 亮太	益田中央支店
優績LA表彰 専任LA	石川 創士	西益田支店
優績LA表彰 専任LA	山本 優	津和野支店
ニューパートナー部門 複合LA	原 亮太	益田中央支店
生命万一基礎部門 専任LA	石川 創士	西益田支店
自動車共済損害調査サービス 優秀担当者表彰	澄川 一浩	西いわみ統括支店 共済課



西いわみ地区本部からのおしらせ

メガネ・補聴器の専門店 PARIS MIKI

1級 眼鏡作製技能士

認定補聴器技能者

移動型店舗 店長 狩野 昭弘

運転用、読書用、パソコン用、遠近両用でも

メガネ一式

¥13,200~ 税込

『移動型店舗
パリミキカー』

メガネ&サングラス
300本~



お問合せ、訪問のご相談は 直通 ☎ 090-6955-1612 ~ お気軽にどうぞ

令和7年 8月度 JA巡回スケジュール 西いわみ地区

6日(水)	9時半~13時	匹見事業所	19日(火)	9時~13時	日原経済C
8日(金)	10時~13時	六日市経済C	20日(水)	9時半~13時	匹見事業所
13日(水)	9時~12時	西益田支店	21日(木)	9時半~13時	津和野経済C
	13時~16時	益田中央支店			
15日(金)	9時~12時	中西事業所	22日(金)	10時~15時	パリミキフェア 美都事業所(会議室)
	13時~16時	益田グリーンセンター			
18日(月)	9時半~13時	柿木事業所	29日(金)	10時~15時	Aコープラポ店前 (益田東支店)

お題「浴衣」

9月のお題は「稲穂」です
ご応募お待ちしております

読者の俳句川柳

出掛けよう 夕涼みには 浴衣きて (益田市)

浴衣着て 今夜盆おどりに 可愛い孫 (益田市)

浴衣地の パジヤマ最高 目が覚ぬ (益田市)

今年こそ 浴衣羽織って 花火見る (益田市)

義母が着た 浴衣をもんべに 野良仕事 (益田市)

浴衣着て 孫子と燥ぐ 涼み台 (益田市)

手にうちわ ゆかた姿の 盆おどり (益田市)

浴衣着が 彼女の優しき 醸し出す (益田市)

年に一度 浴衣を着て 夏祭り (益田市)

夕涼み ウチワ浴衣で すゞみ台 (益田市)

夜なべして 母の手縫いの 浴衣着る (益田市)

町内の 浴衣そろいし 盆踊り (益田市)

新婚さん そろいの浴衣で 盆おどり (益田市)

今年も 孫が来る浴衣着 螢見に (益田市)

浴衣にゲタ 今年はあるかな 盆おどり (益田市)

涼しげな 浴衣の柄で 盆踊り (益田市)

湯上りに ゆかた姿で 夕涼み (益田市)

うちわ持ち 浴衣姿の 若き写真 (益田市)

浴衣着て 一枚上る 女房殿 (益田市)

孫が着て タンスの浴衣 活きかえる (益田市)

夏祭り 浴衣美人に 逢えるかな (津和野町)

ゆうぐれ時 ほたる祭りに 浴衣着る (津和野町)

浴衣着て ほたる追いかけて 幼き日 (津和野町)

浴衣着て そぞろ歩きに ホホ染める (津和野町)

引き出しで ねてる浴衣が 笑みくれる (津和野町)

湯上がりの 浴衣日本の 原風景 (津和野町)

盆踊り ゆかた姿の 大きな輪 (津和野町)

浴衣着て ホタル追いかけて 幼き頃 (津和野町)

浴衣着て 皆んなで出かける 夕涼み (津和野町)

薔薇の町 浴衣で国際 交流会 (吉賀町)

金魚柄 タンスに眠る 娘の浴衣 (吉賀町)

若き日の 浴衣メイクし ワンピースに (吉賀町)

野村 芳子さん (小笠原かよみさん)

岡崎 雄一さん (喜村 信江さん)

田中由貴美さん (田中千代子さん)

澁谷美保子さん (加藤 富之さん)

両見かずみさん (椋木 節子さん)

木川 順子さん (柳井 文江さん)

藤井キヨコさん (金子 貞勇さん)

佐々木いさ子さん (石川 未奈さん)

初山 敏子さん (和崎富久代さん)

齋藤 照平さん (村上登美子さん)

大井 守さん (日熊 春子さん)

藤井 礼子さん (大羽 克己さん)

豊田 往野さん (斎藤 久衛さん)

高谷喜里栄さん (桑原八恵子さん)

古山 包子さん (田村 民子さん)

河野 澄代さん (中村恵己子さん)

応募方法 ●葉書に 俳句か川柳を明記してください。住所、氏名、電話番号をご記入ください。
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 総務ふれあい課

8月の無料年金相談会~お気軽にご相談を~

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をお持ちいただくと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。ぜひ会場にお越しください。

8月の年金相談会

8月1日(金)津和野支店

10:00~18:30 JA年金相談員 ※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

西いわみ地区本部 西いわみ統括支店 金融課
年金相談センター (0856-22-8680) は、
平日(8:45~17:00)いつでもご相談いただけます。

JA しまね 主催 資産運用セミナー

参加
無料

なかの はるひろ
中野晴啓氏に聞く!!

長期投資の極意と正しい資産運用戦略

～みんなで豊かな人生を送るために～

昨年、大好評だったあの資産運用セミナーが今年も帰ってきました!!
夏の暑さとお金の不安に負けない、ビタミンたっぷりのセミナーです。
みなさまのご参加、お待ちしております!!

日時

2025.8.9 土
14:00 - 16:00

定員

先着 80 名
※要予約

会場

JA しまね
いわみ中央地区本部
2F ふれあいホール
〒697-0024 島根県浜田市黒川町 3741

お申込み

お近くの JA 窓口へお電話、右記二次元コードより
お願いいたします。



【お問合せ先】 JA しまね いわみ中央統括支店 金融課
TEL : 0855-22-8853
担当 : 青笹、遅越

講師 中野 晴啓(なかの はるひろ)

なかのアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長

【プロフィール】

1987 年、明治大学商学部卒業。旧セゾングループ内投資顧問会社にて外債ポートフォリオを中心に資産運用業務に従事した後、2006 年セゾン投信株式会社を設立、2023 年 6 月に代表を退任。同年 9 月なかのアセットマネジメント株式会社を設立、2024 年 4 月にアクティブ運用の長期投資ファンド「なかの日本成長ファンド」「なかの世界成長ファンド」の 2 本の運用をスタートさせた。全国各地で講演やセミナーを行い、長期投資の普及に尽力するとともに、積み立てによる資産形成を広く説き「つみたて王子」と呼ばれる。

公益社団法人経済同友会幹事他、投資信託協会副会長、金融審議会市場ワーキング・グループ委員等を歴任。著書に『誠実な投資 お金から自由になれる「長期投資」の鉄則』(徳間書店)『ほったらかし投資はやめなさい』(宝島社)『1 冊でまるわかり 50 歳からの新 NISA 活用法』(PHPビジネス新書)等多数

会場で
お会いしましょう!!





島根県西部農林水産振興センターからのお知らせ

今年も昨年同様 水稲斑点米カメムシ類の 多発生が危惧されます！

適切な対応をし、被害を減らしましょう！

最近発生が増えているカメムシ

近年イネカメムシの発生が多い！

イネカメムシは斑点米に加え、
不稔籾を生じさせるやっかいなカメムシ…

→ **甚大な被害に繋がるため注意が必要！**



イネカメムシ

■被害の種類

斑点米カメムシ類	イネカメムシ
斑点米被害	出穂直後：不稔籾 籾の基部を加害：基部斑点米

不稔による減収が著しい！

■防除時期

斑点米カメムシ類	イネカメムシ
1回目：穂揃い期（全体の8～9割が出穂）の3日後 2回目：1回目の10日後	出穂期（全体の4～5割が出穂） 1回目の10日後

★近年、地球温暖化による気温上昇や暖冬の影響でカメムシ類の発生が助長されている！

→ **2回防除**をする必要がある！

■畦畔沿いの草刈り

★本田出穂の**10日前**までに行う！

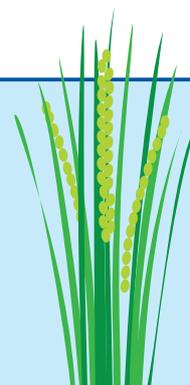
■その他

ほ場の見回りを行い、カメムシの種類・有無を確認し早めの対応を行いましょう！

- 今年も例年並みかそれ以上に暑くなることが予想されます！
正しい管理を行い収量・品質向上を目指しましょう！

水稲収量・品質向上対策

- 出穂期には湛水管理を行い、水不足を防ぎましょう
- 葉色に応じた適期適量の追肥を行いましょう
- 高温時には飽水管理を行い地温の上昇を防ぎましょう
- カメムシ類の適期防除で斑点米を防ぎましょう



お問合せは、島根県西部農林水産振興センター益田事務所まで（TEL：0856-31-9612）

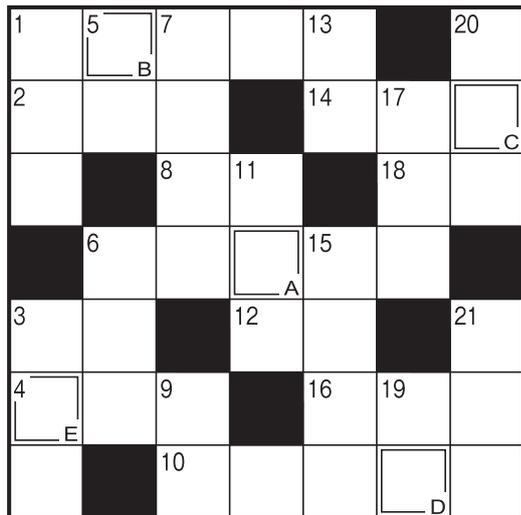
クロスワードパズル

農協全国商品券も
もらっちゃおう!!



二重マスの文字をA~Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ①国際博覧会(万博)には——各国が
出展します
- ③朝顔に——とられてもらひ水
(千代女)
- ⑤官の対義語
- ⑥合格を目指して受けることも
- ⑦二十四節気のひとつ。令和7年
は8月23日です
- ⑨悪夢を食べるといわれる想像上
の動物
- ⑪旧国名のひとつ。今の滋賀県あ
たり
- ⑬人が並んで作るもの
- ⑮コイン——に荷物を入れた
- ⑰紙幣のすかしは——防止策のひ
とつです
- ⑲魚などの内臓のこと
- ⑳あぶく。ソーダ水からたくさん
出ます
- ㉑半透明でプルプルした洋菓子

ヨコのカギ

- ①ミーンミン、シャワシャワ、カ
ナカナカナ……
- ②物事にかかわりを持つこと
- ③代金は今度まとめて払うね
- ④西田佐知子のヒット曲、『コー
ヒー・——』
- ⑥さだまさしの名曲『——流し』
で歌われているのは、長崎県な
どですお盆の行事
- ⑧スイカにける人もいます
- ⑩2分の1がハーフなら4分の1
は
- ⑫チョウが吸うもの
- ⑭台木にくっつけたり挟んだりし
て育てます
- ⑯もう一杯、お——!
- ⑰鼻の長い動物

応募要項

応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌
に関するご意見・ご感想を記入して、下
記宛先にお送りください。右記の二次
元コードからもご応募いただけます。



賞品

正解者の中から抽選で30名(JAしまね全
体)の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先・締切

〒698-0024 益田市駅前町15-1

JAしまね 西いわみ地区本部 総務ふれあい課 「クイズ」係
2025年8月1日(金)(当日消印有効)

・先月号は、西いわみ地区本部管内で57人の方からご応募いただきました。

先月号の答え

「ネガイゴト」



「家の光」8月号 定価629円
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月
募集しています。こちらへもぜひご応募
ください!



佳作
雨上がり雲の上には虹の橋
保育園に大きな苺りけり
北山より水の音して花菖蒲
野に満つる光の中に若葉摘む
堂舞ふふるさと友と語りひぬ

安来市 青戸 涉様
西ノ島町 川上 茂様
出雲市 小豆澤典子様
邑南町 三宅伊知枝様
兵庫県 小田 慶喜様

闇といふ脇役ありて堂の灯
浜田市 三沢 孝子様

開校の学び舎かこむ植田かな
出雲市 森脇 英徳様

色を愛で舌で転がす新茶かな
出雲市 北村 功様

優秀賞

(評) 筏だから「流れる」となるが実際には川や池など
の水面は「漂う」情景がうかんできくる。その花筏は大海
の波は知らないのであらうな……。

花筏まだ大海の波知らず
津和野町 田中とよし様

最優秀賞

俳句の広場

選句者「白魚火」編集長・副主宰
安食彰彦先生

JAしまねびより、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。(最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句)
8月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、
FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名(または雅号)を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX: 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

しまねの農畜産物を応援!

JALしまね 定期貯金キャンペーン 2025夏

当JAへ新たな資金で、お預入れいただくと

2025 **6.2** [月] ▶ **7.31** [木]

- 金利特典
- お米特典
- しまね和牛肉特典

からえらべます!

くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください 詳細はホームページよりご確認ください

JALしまね

まかせて安心 お見積りキャンペーン

キャンペーン期間 令和7年6月1日 ▶ 令和8年2月28日

第1期：令和7年6月1日～8月31日応募分
第2期：令和7年9月1日～11月30日応募分
第3期：令和7年12月1日～令和8年2月28日応募分

応募要件

下記のいずれかの返済シミュレーション または お見積り をいただいた方

- 教育ローン
- 住宅ローン (リフォームローンを含みます)
- マイカーローン
- 生命総合共済
- 建物更生共済
- 自動車共済

※生命総合共済・建物更生共済の転換・乗換・切替契約、自動車共済の継続契約のお見積りは除きます。
※島根県在住の方。

特典

毎期、抽選でステキな賞品をプレゼント!

- A賞 もりもりセット 島根県産 米5kg
- B賞 まんぷくセット しまね和牛モモしゃぶしゃぶ用400g
- C賞 だんらんセット 出雲あじす 6個セット

※各賞イメージです。

JAで年金受取をご予約いただいた方

※島根県在住の方で、55歳以上の方とします。

くらしのこと オフポートギフトキャンペーン

豪華賞品が当たるチャンス!

応募はこちら▲

詳細は最寄りの支店にお問い合わせください。

JALしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ

優待割引のお知らせ

JALしまね × Paris Miki PARIS MIKI

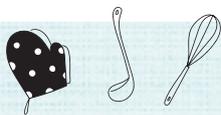
メガネ一式 **10%OFF!!** 補聴器 **5%OFF!!**

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗 島根県内パリミキ全店

※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ JALしまね 本店経済部経済課 [TEL] 0853-25-8912



島根うまれの食材レシピしまねっレシピ

島根県『家の光』講師
飯塚生美子 先生

豚肉とレタスの重ね蒸し焼き

材料 (4人分)

- 豚バラ薄切り肉……………250g
- 塩こしょう……………少々
- レタス(小)……………1玉
- しめじ……………1株
- コーン缶……………大さじ3
- A [ポン酢……………適宜
ごまドレ……………適宜

コメント

- ・フライパンに重ね入れたら、あとはお任せ! 忙しい日にササッと仕上がるうれしいレシピです。
- ・レタスのシャキッとした食感と豚肉の凝縮した旨味にしめじの旨味がプラス! 夏バテ防止の一品です!

作り方

- ①豚肉は長さを半分にする。レタスは洗って、手でちぎり、しめじは小房にばらしておく。
- ②フライパンに①の豚肉の半分を広げて並べ入れ、軽く塩こしょうを振る。
- ③②の肉の上にレタスを全部入れ、その上に豚肉を広げて並べ入れ、軽く塩こしょうを振る。
- ④フライパンの空いたところにしめじを入れ、蓋をして中火にかけ、肉に火が通るまで蒸し焼きにする。
- ⑤皿に汁ごと盛り付け、粒コーンを盛る。
- ⑥好みでAをかけて食べる。(そのままでもあっさり美味しいです)



アレンジ

- ・レタスはもやし、白菜、スッキーニや玉ねぎのスライスまたは千切り、チンゲン菜、キャベツ、ピーマンに替えてもOK!
- ・残った時は、卵とじやチーズをのせてチーズ焼きに。またはスプーンのネタに早変わりします!

だしトマト

材料 (4人分)

- トマト……………2個
- 青しそ……………10枚
- スライスチーズ……………3枚
- A [砂糖……………小さじ2
オリーブ油……………大さじ1
めんつゆ……………大さじ2
ポン酢……………大さじ2
※めんつゆは3倍濃縮

コメント

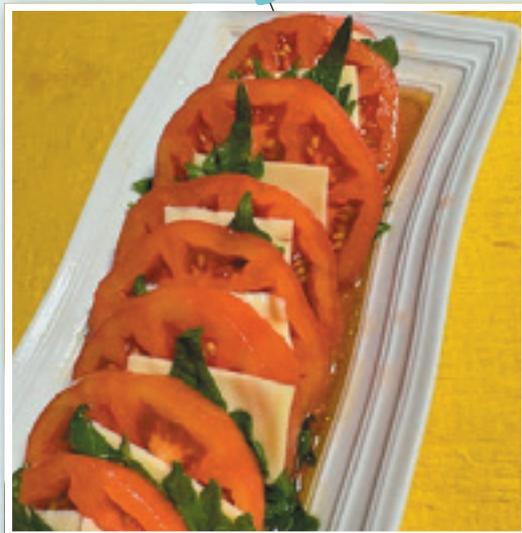
- ・ひんやりと冷えたトマトは暑い夏の一品にぴったり!
- ・2~3日冷蔵保存できます!

作り方

- ①トマトはヘタを取り、4~5等分の輪切りにする。
- ②チーズは1枚を1/4に切る。
- ③トマトとチーズを重ね、青しそで包み、深さのある皿に並べ入れる。
- ④Aを混ぜ合わせて、③にかけ、ラップをして1時間以上冷蔵庫で冷やす。
※めんつゆは2倍濃縮の場合大さじ3

アレンジ

- ・ラー油や豆板醤を加えて、ピリ辛大人味に。
- ・トマトの旨味が溶けてだし汁はそうめんつゆに使用しても最適!
- ・チーズをハムや生ハムに替えてもOK!



JA 島根厚生連

健康散歩

熱中症



熱中症とは、暑さが原因で起こる体調不良の総称です。人は熱の産出や放散をすることで体温が37℃前後になるように体調管理をしています。しかし熱中症になると、そのバランスが崩れ、急激に体温が上昇して、さまざまな症状を引き起こしてしまいます。

熱中症が起こる要因として「環境」「からだ」「行動」の3つがあります。

- ・「環境」…気温・湿度が高い、風が弱い、急に暑くなった など
- ・「からだ」…高齢者・乳児・肥満体型、持病(糖尿病、心臓疾患)がある
脱水症状(下痢・発熱等)、体調不良(二日酔い・寝不足) など
- ・「行動」…激しい運動、慣れない運動、長時間の屋外作業、水分不足 など

以下のような症状が出たら、熱中症にかかっている危険性があります。

- ・軽症(応急処置で対応可能)
めまい、筋肉痛・筋肉の硬直、手足のしびれ、気分不良
- ・中等症(病院への搬送が必要)

頭痛、吐き気・嘔吐、倦怠感、虚脱感
・重症(入院して集中治療が必要)
意識障害、痙攣、手足の運動障害、高体温

〇熱中症にならないための5つの行動

- ①衣服を工夫する: ゆったりとした通気性の良い服、涼しい服装を心がける
- ②日差しを避ける: 日傘や帽子で直射日光を避ける
- ③こまめな水分補給: のどが渇かなくても、意識的に給水をする
- ④暑い日は頑張りすぎない: 適宜休憩をとり、行動する
- ⑤十分な睡眠を取る: 睡眠不足だと体温調節機能障害のリスクあり

個人で熱中症対策を行うことはもちろんですが、令和7年6月1日より企業に対して職場で適切な熱中症対策を取ることが義務づけられました。具体的には、「熱中症の自覚症状がある人やおそれがある人を見つけた場合の連絡体制を整備すること」「身体を冷やして医療機関に搬送するなど、重症化を防ぐ手順を定めること」などが求められています。熱中症について正しい知識を身につけ、周囲にも気を配り、予防と対策を行いましょう。